



学校教育目標

- 進んで学習する生徒
- 明るく心やさしい生徒
- 体を鍛える生徒

『蕨東のあいさつひとつで笑東に』

東中だより

生徒数(名)
男子 181
女子 163
計 344

令和5年10月2日 第7号

Tel 048・442・5370 Fax 048・442・5377

さわやか相談室 Tel 048・445・6692

E-mail higasijh@warabi.ne.jp



信じる

校長 岡部 慎一

9月の体育祭では、学年別での開催や日程延期など、感染拡大防止や熱中症予防について、ご理解をいただきありがとうございました。生徒たちは「Power of smile ~みんなが主役 仲間を信じて~」のスローガンのもと、カー杯取り組み、元気に競い合い、躍動する姿を見せてくれました。各学年とも生徒代表の素晴らしい挨拶や呼びかけで始まり、生徒たちの楽しそうな笑顔や生徒と教師の一体感と共に、保護者の皆様の声援や拍手を嬉しく感じました。今年は感染症の流行や過去にない非常に暑い日が続き、授業や休み時間、放課後の体育祭に向けた練習も思うようにできずにいました。その僅かな時間の中でも、集中して取り組む生徒たちの姿に、成長を嬉しく感じています。また、生徒会選挙の立ち合い演説や新人戦壮行会はオンラインによる放映で実施しました。生徒たちも教員も、急な開催方法の変更にも関わらず、落ち着いた様子で、成功を納めることができました。

今後も、新型コロナウィルスやインフルエンザなど、感染症流行が報道されていますので、コロナ禍で学んだ知見を元に、予防の意識をもちつつ、教育活動に取り組んでいきたいと思えます。感染拡大防止の観点からは学校でも指導して参ります。引き続き健康観察や連絡等ご協力をお願いいたします。

さて、これからは木々の紅葉など、少しずつ秋も深まり、季節の良さを感じられるだろうと期待しています。「○○の秋」といえば、○○には、「芸術・スポーツ・食欲・読書・勉強・実り」などを連想されると思います。過ごしやすいこの季節に、何かを始めたり経験したりすることで、伸びるチャンスが生まれるかもしれません。9月末には「芸術の秋」という言葉がピッタリ当てはまる塚越地区生涯学習フェスティバルがありました。オープニングセレモニーでの、本校吹奏楽部の演奏や武南高校吹奏楽部の演奏、両部がジョイントした演奏はとても素敵でした。



同日、地域の方々の発表やイベントと共に、本校の文化教養部の作品展示や保健委員会のSDG'sの取組もあったので、報告させていただきます。

さて、今月の「スポーツの日」は、以前「体育の日」(1964.10.10 東京オリンピック開会式の日)の名称で、2000年から今の10月第2月曜になりました。このスポーツの季節、先月から、バスケットボールやラグビー、バレーボール、アジア大会など、各報道もあり、大変盛り上がっていると感じます。そして、本校運動部の生徒たちも活躍しています。9月末から水泳・テニスの種目を皮切りとして新人大会が開催されており、各種目多くの保護者の方に応援いただきありがとうございました。嬉しい報告では女子バスケットボール部、卓球部男子ダブルスが共に二市優勝、テニス部男子ダブルスが県大会出場を決め、女バスと男子卓球ダブルスは県南大会に出場します。生徒たちは緊張もありつつ、どの部もあきらめず臨み、とても頑張っていました。これからも部の団結や絆を強くしながら、仲間を大切に、支えてくれる方々に感謝し、全力を尽くして努力の成果を発揮して欲しいと願っています。笑顔を大切に、自分を信じ、自身の可能性にチャレンジして欲しいです。

UD FONT

ユニバーサルデザインフォント使用次号 11月1日(水)に発行予定

【お知らせ】10月23(月)～28日(土)に予定しております学校公開週間について、現段階では実施の方向です。※なお、今後の感染症の発生状況によりましては、来校される方や人数等を制限させていただく場合もありますので、あらかじめご了承ください。